2025.10.28

令和7年度第2回仙台市GIGAスクール推進協議会



- ○本日の内容
 - 1 国際的な視点に立った教育

- 2 新教科とICTの活用
 - •新教科のねらいに迫るためのICTの効果的な活用
- 3 AIの活用による英語教育強化事業「WorldClassroom」

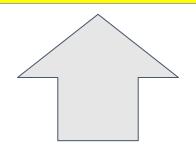
4 帰国・外国人児童生徒等への支援

1 国際的な視点に立った教育

(参考 杜の都の学校教育)

国際的な視点に 立った 教育のねらい

どのように社会・世界と関わり、 よりよい人生を送るかを考え、 その実現を目指して学び続ける子どもたちの育成



国際的な視点に立った教育を推進するための四つの柱

教育課程特例校制度に基づく新教科の創設

国際交流事業の充 実

ALT配置の拡充

帰国・外国人 児童生徒等への支 援

2025.10.28 令和7年度第2回仙台市GIGAスクール推進協議会

2 新教科とICTの活用

- ダイバーシティの意識
- 創造的-論理的思考力
- 世界の一員としての自覚

何ができるようになるか

ICTの活用

(仮称) 国際探究科

何を学ぶか

- ・英語を核とした学習
- ・世界とのつながり
- ・自分づくり教育や 防災教育との関連

どのように学ぶか

- ・英語を活用した学び
- ・体験的な学び
- ・探究的な深い学び

2 新教科とICTの活用

《英語を活用した学び》

①留学生に英語で伝えたいことを調べる

【Google翻訳 Gemini】

②地域探検で見つけた英語の意味を調べる。

【Googleレンズ】

③災害時の避難の仕方について地域の外国人向けに英語でポスターをつくる。

【Google翻訳 Gemini】

④自分の学校の先生方をALTに英語で紹介する動画を作成する。

(Gemini)

⑤デジタル教科書等を活用して、自分が使いたい英語表現を学ぶ(個別最適な学び)

【デジタル教科書】

2 新教科とICTの活用

《体験的な学び》

- ①海外の小学校とオンライン国際交流し、互いの文化等を伝え合う 【ZOOM/Google meet 文書作成機能】
- ②近隣の小小、小中、中中学校間で英語で交流をする 【ZOOM/Google meet】
- ③外国の料理を作る際に事前に調べる 【カメラ機能 文書作成機能】
- ④英語劇を作る際に、セリフを作文したり、動画を撮って振り返りをしたりする 【カメラ機能 文書作成機能】
- ⑤地域の外国人と地域探検をし、パンフレットを作る 【カメラ機能 文書作成機能】
- ⑥英会話の練習をする
 - 【WorldClassroom AI英会話】

2 新教科とICTの活用

《探究的な深い学び》

- ①英語の学習を通して学んだことを成果物として蓄積し、必要に応じて活用する 【Googleドライブ】
- ②ALTクラスルームを活用して、児童生徒が作成した作品等の評価やコメントを書いてもらう 【Google Classroom】
- ③日本の生活やルール(ごみ捨て、避難所)などについて調べ、スライドやパンフレット等を 使って ALTや地域の外国人の方に発表する
 - 【インターネット検索機能 動画作成アプリ Googleスライド/ロイロノート】
 - ④修学旅行で学んだことをwebページにまとめ発信する 【Googleサイト カメラ機能 動画作成アプリ Googleスライド/ロイロノート】
 - ⑤学習したことをクイズ形式でまとめ、出題する
 - 【Kahoot!等オンライン学習サイト】

- 3 AIの活用による英語教育強化事業「WorldClassroom」
 - (1) 現状
 - ・令和6年度全国学力学習状況調査より「話すこと」「書くこと」に課題
 - ・生徒の英語力は向上傾向にあるが、社会の期待とは依然大きな乖離
 - ・英語を使う機会の圧倒的少なさ や学ぶ動機付けの弱さが積年の課題



・生成AIの効果的活用により、練 習量の増加や動機付けの強化 が 期待できる

文科省では:

AIの活用による英語教育強化事業

AIを英語の授業等で活用するモデル校を指定

仙台市のモデル校

中野中学校 第二中学校 柳生中学校 鶴が丘中学校 「WorldClassroom」を活用

3 AIの活用による英語教育強化事業「WorldClassroom」 (2)「WorldClassroom」について (参考 WorldClassroomサイト)

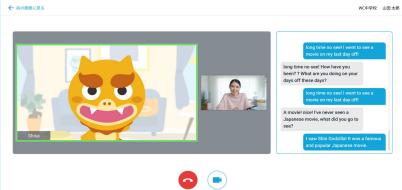
音読・プレゼン練習機能



音読練習機能では、あらかじめ登録された文章の発音を確認しながら、生徒主体となって練習を進めます。

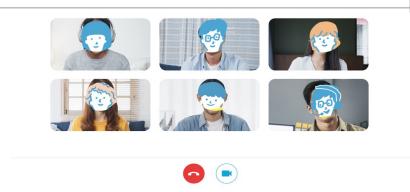
生徒のスピーキングは、音声認識率としてスコア 表示されます。プレゼン練習機能では、テーマに 沿って生徒がオリジナルの文章を登録し、プレゼ ン動画撮影まで行います。

AIやりとり練習



海外の同世代との交流の前に、指導要領に準拠する形でAIと即興的なやり取りを行い、生徒の話す力を大幅に向上させます。それだけではなく、やりとりの評価をAIが補助し、CEFRに準拠した難易度の設定や、達成度の判定が可能です。

オンライン国際交流



WorldClassroomが提携している海外の教室とオンラインで繋ぎ、国際交流を行うことができます。練習したプレゼンテーションの披露や、1対1のコミュニケーションを通じて生きた英語を学ぶとともに、英語学習のモチベーションを向上させます。

- 3 AIの活用による英語教育強化事業「WorldClassroom」
 - (3) モデル校での授業の振り返り(中野中学校)
 - ○感想
 - ・学校だけでなく家でも、AIキャラクターとのやり取り練習を事前に行ったことに より、英語のアウトプットの量が増えて、自信を持って国際交流に臨むことがで きた。
 - ・「国際交流に満足した」「英語をもっと上手に話したくなった」の自己評価で 良かったとする評価が100%であった。
 - ・外国の中学生とリアルなコミュニケーションが取れてうれしかった。
 - ○今後について
 - ・音読・プレゼン練習機能やAIキャラクターとのやり取り練習は、あくまでも手段であり、国際交流だけでなくリアルな場面での生徒同士や教師・ALTとの積極的な英語でのやりとりをできるようにさせたい。
 - ・授業内での生成AIの効果的な活用と教師やALTによる指導をどう結びつけるかを 検討していきたい。

- 4 帰国・外国人児童生徒等への支援 (1)現状
 - ① 日本語指導担当教諭の加配
 - ② 帰国·外国人児童生徒等指導協力者派遣事業
 - ③ 日本語指導支援研修会(年 3回)
 - ④ 自動翻訳機・自動翻訳ツールの貸与

- 4 帰国・外国人児童生徒等への支援 (2) 翻訳機について
- (参考 ポケトークサイト ポケトークforスクールサイト)

自動翻訳機 ポケトーク 自動翻訳ツール ポケトークforスクール (パソコンで動作する長時間連続翻訳が可能な翻訳ツール) (スマホ型の手のひら翻訳機) ②音声がクラウド に送信され同時通 訳される ①先生がマイクで 話す ③児童生徒用パソコンで通訳結果を見る

- 3 帰国・外国人児童生徒等への支援 (3)ポケトークの活用状況
 - ポケトーク ()活用状況 -32校に52台(小41台 中11台)【課保有台数67台】 ○活用場面 ・入学初期の基本的なやりとり(健康状態・学校生活のルール説明など) 理科や社会など専門用語の多い授業で、母語に翻訳して理解の補助 ・校外学習等での指示や児童生徒同士の会話の補助 ・三者面談や学校行事の案内 ポケトーク ○活用状況 24校に29アカウント(小21アカウント 中8アカウント)【課保有台数35アカウント】 forスクール ○活用場面 •一斉授業や学校行事等で話者の日本語の翻訳 国際交流等で相手の言語を日本語に翻訳 •PTA総会や学級懇談会等で外国籍の保護者の母語に翻訳